

理論機関誌創刊号目次

- | | | |
|---|--------------------------|------|
| 1 | イグレン理論誌の発行にあたって | 芝 忠 |
| 2 | イグレン 30 年から学ぶこと | 芝 忠 |
| 3 | 地域活性化私論 私の秋田移住の 7 年間 | 宮川 豊 |
| 4 | 国際協力機構 (JICA) 本邦研修実施報告 1 | 加藤文男 |

理論機関誌第 2 号目次

- | | | |
|---|--------------------------|------|
| 1 | 「脱原発」で考える 第 32 回定期総会記念講演 | 金子和夫 |
| 2 | 「中小企業振興条例」の具備すべき内容とは何か | 愛 賢司 |

理論機関紙第 3 号目次

- | | | |
|---|------------------------------------|------|
| 1 | 異業種交流シフト 21 と企業視察研修会について | 有村千里 |
| 2 | 「神奈川県中小企業・小規模企業活性化推進条例」の
充実のために | 愛 賢司 |
| 3 | 学生は中小企業の広告をどう評価しているか | 芝 忠 |
| 4 | 新しい時代の茶の湯 | 渋谷英明 |
| 5 | 国際協力機構 (JICA) 本邦研修実施報告 2 | 加藤文男 |

理論機関誌第 4 号目次

- | | | |
|---|--------------------------|------|
| 1 | 公設試験研究機関の役割に関する考察 | 芝 忠 |
| 2 | モノづくりの効率化へ向けて | 山本俊夫 |
| 3 | フクシマ復興応援ネットワークの支援活動報告 | 加藤文男 |
| 4 | 県内の「中小企業振興条例」の到達点と今後の課題 | 愛 賢司 |
| 5 | 国際協力機構 (JICA) 本邦研修実施報告 3 | 加藤文男 |

理論機関誌第 5 号目次

- | | | |
|---|----------------------------|-------|
| 1 | 地球温暖化による極端気象に対応した水災害警報システム | 伊藤幸彦 |
| 2 | 重心位置測定器を開発して「特許をとれたぞ！」 | 横須賀健治 |
| 3 | わが国の異業種交流活動の発展史 その 2 | 芝 忠 |
| 4 | 身近な環境と健康 1 | 早川成昭 |
| 5 | 国際協力機構 (JICA) 本邦研修報告 4 | 加藤文男 |

理論機関誌第 6 号目次

- | | | |
|---|---------------------|------|
| 1 | わが国の異業種交流活動の発展しその 2 | 芝 忠 |
| 2 | 身近な環境と健康 | 早川成昭 |
| 3 | 「中小企業振興条例」と「経済民主主義」 | 愛 賢司 |

編集後記

昨年11月1日第2回イグレン事例発表会を開催しました。その中から協立電機工業株式会社のモータ修理期間短縮の一大革命のご投稿をいただきました。「ものづくり・商業・サービス新展開支援補助金」に応募し、採用され、780万円の補助金を受けることができると同時に社員の意識改革の効果で納期短縮に成功しました。参考になる報告です。

当イグレンに昨年メンバーとなった若手のホープ高橋会員よりイグレンの存在価値に関するご投稿をいただきました。また宮川常務理事が神奈川県中小企業同友会時代の活動状況を回顧し、連載を開始しました。

イグレンは3年ぶりにテクニカルショウヨコハマにブースにおける展示を行いました。芝専務の報告と表紙写真のスナップをご覧ください。

次号第8号は、2019年1月を発行予定しています。できるだけ広い範囲から自由な内容で多くの方々のご投稿を歓迎します。

締め切りは、2018年12月15日です。 加藤文男記